

事務連絡
令和7年8月14日

都道府県・政令指定都市
教育委員会 学校体育主管課 御中

公益財団法人日本武道館
振興部振興課

第12回全国相撲指導者研修会 開催要項等の送付について

拝啓 時下ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。

当財団の武道振興事業につきましては、平素より格別のご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当財団では中学校武道必修化に対応した標記研修会を、スポーツ庁より国庫補助金の交付及び後援を得て、別紙要項のとおり開催する運びとなりました。本研修会につきましては、令和7年5月2日付で、スポーツ庁政策課企画調整室より、ご案内させていただいております。

つきましては、開催要項等書類一式を送付いたしましたので、貴都道府県・政令指定都市教育委員会域内におきましても中学校等への下記書類通知、保健体育課教員等の参加促進に特段のご配慮・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

- 1 スポーツ庁発信文書（写）
- 2 参加案内書類
 - （1）開催要項
 - （2）日程表
 - （3）申込書

※参加者の交通費（自宅最寄り駅～会場最寄駅）・宿泊費は、当財団にて負担いたします。

以 上

【問い合わせ先】

公益財団法人日本武道館 振興部振興課
担当：鈴木智也（すずき ともなり）
TEL：03-3216-5134 FAX：03-3216-5117
Email：shinko@nipponbudokan.or.jp

事 務 連 絡
令和7年5月2日

各都道府県教育委員会学校体育主管課
各指定都市教育委員会学校体育主管課 御中

スポーツ庁政策課企画調整室

令和7年度全国武道指導者研修会の開催について

スポーツ庁では、武道指導者の技能・資質の向上を図ることを目的として、公益財団法人日本武道館が実施する武道指導者講習会について補助を行っているところです。このたび、令和7年度の研修会開催日程等について、日本武道館から別添のとおり周知依頼がありましたのでお知らせします。

各教育委員会及び学校におかれましては、学校体育（部活動を含む）における武道指導の充実について、安全確保や指導力向上の観点から、日頃より様々な取組を行っていただいていることと存じます。指導力向上のための機会として、本研修会への教員の参加について御配慮くださいますようお願いいたします。

なお、本研修の修了者には、各地域での研修会や、各地域・学校の指導体制の整備充実のための取組において講師として御活躍いただくこと等により、引き続き、安全かつ円滑な武道の指導の充実に努めていただきますようお願いいたします。

【本件問合せ先】

スポーツ庁政策課企画調整室

電 話 03-5253-4111（内線 3776）

電子メール ski.kaku@next.go.jp

武 振 振 第 34 号
令和 7 年 4 月 14 日

スポーツ庁政策課企画調整室長 殿

公益財団法人日本武道館
事務局長 片岡 正徳
【公印省略】

令和 7 年度全国武道指導者研修会について（お願い）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。当財団の武道振興事業につきましては、平素より多大のご支援ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、当財団は中学校における武道授業の充実に向け、令和 7 年度全国武道指導者研修会を国庫補助金の交付及び貴庁の後援（予定）をいただき、各武道連盟と共催し、下記のとおり開催する運びとなりました。つきましては、「安全で、楽しく、効果の上がる」武道授業の徹底を図るため、都道府県・政令指定都市教育委員会に対し、中学校保健体育科教員の参加要請について、格段のご配慮を賜りますようご通知方よろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

- | | |
|-----------|---|
| 1 趣 旨 | 中学校における武道授業の充実に向け、全国で柔道・剣道・弓道・相撲・空手道・合気道・少林寺拳法・なぎなた・銃剣道を指導する中学校・高等学校・大学・実業団等の指導者を対象に伝達講習のできる中核的指導者を養成するとともに、各都道府県において武道を専門としない中学校保健体育科教員の授業力向上に資する。 |
| 2 名称・内容 | 添付資料参照 |
| 3 そ の 他 | (1) 実施要項などについては、後日お送りします。
(2) 過去の実施報告等については、当財団のホームページをご覧ください。 |
| 4 添 付 資 料 | 令和 7 年度全国武道指導者研修会開催一覧表 1 通 |

以 上

【問い合わせ先】

公益財団法人日本武道館
振興部振興課
〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園 2-3
TEL : 03-3216-5134 / FAX : 03-3216-5117
E-mail : shinko@nipponbudokan.or.jp

令和7年度全国武道指導者研修会開催一覧表

令和7年4月現在

No	内 容	
1	第16回全国空手道指導者研修会 日程：令和7年8月16日（土）～18日（月） 2泊3日 会場：日本空手道会館（東京都江東区辰巳1-1-20）	主催：日本武道館・全日本空手道連盟・全国高等学校 体育連盟空手道専門部・全国中学校空手道連盟 要項発送：5月頃 問合せ：全日本空手道連盟 TEL03-5534-1951
2	第13回全国少林寺拳法指導者研修会 日程：令和7年9月13日（土）～15日（月・祝） 2泊3日 会場：日本武道館研修センター（千葉県勝浦市沢倉582）	主催：日本武道館・少林寺拳法連盟 要項発送：6月頃 問合せ：少林寺拳法連盟 TEL0877-33-2020
3	令和7年度全国剣道指導者研修会（東日本ブロック） 日程：令和7年10月24日（金）～26日（日） 2泊3日 会場：秋田県立武道館（秋田県秋田市新屋町砂奴寄2-2）	主催：日本武道館・全日本剣道連盟 全日本学校剣道連盟 要項発送：7月頃 問合せ：日本武道館 TEL03-3216-5134
4	第13回全国合気道指導者研修会 日程：令和7年10月31日（金）～11月2日（日） 2泊3日 会場：日本武道館研修センター（千葉県勝浦市沢倉582）	主催：日本武道館・合気会 要項発送：7月頃 問合せ：合気会 TEL03-3203-9236
5	第16回全国中学校（教科）柔道指導者研修会 日程：令和7年11月7日（金）～9日（日） 2泊3日 会場：日本武道館研修センター（千葉県勝浦市沢倉582）	主催：日本武道館・全日本柔道連盟 要項発送：8月頃 問合せ：全日本柔道連盟 TEL03-3818-4199
6	令和7年度全国剣道指導者研修会（西日本ブロック） 日程：令和7年11月14日（金）～16日（日） 2泊3日 会場：福岡県立スポーツ科学情報センター （アクション福岡） （福岡県福岡市博多区東平尾後援2-1-4）	主催：日本武道館・全日本剣道連盟 全日本学校剣道連盟 要項発送：8月頃 問合せ：日本武道館 TEL03-3216-5134
7	第12回全国銃剣道指導者研修会 日程：令和7年11月14日（金）～16日（日） 2泊3日 会場：日本武道館研修センター（千葉県勝浦市沢倉582）	主催：日本武道館・全日本銃剣道連盟 要項発送：8月頃 問合せ：全日本銃剣道連盟 TEL03-6910-0707
8	第12回全国相撲指導者研修会 日程：令和7年11月21日（金）～23日（日） 2泊3日 会場：日本武道館研修センター（千葉県勝浦市沢倉582）	主催：日本武道館・日本相撲連盟 要項発送：8月頃 問合せ：日本相撲連盟 TEL03-3368-2211
9	令和7年度全国なぎなた指導者研修会 日程：令和7年11月28日（金）～30日（日） 2泊3日 会場：日本武道館研修センター（千葉県勝浦市沢倉582）	主催：日本武道館・全日本なぎなた連盟 要項発送：8月頃 問合せ：全日本なぎなた連盟 TEL072-775-2838
10	第14回全国弓道指導者研修会 日程：令和8年2月13日（金）～15日（日） 2泊3日 会場：日本武道館研修センター（千葉県勝浦市沢倉582）	主催：日本武道館・全日本弓道連盟 要項発送：11月頃 問合せ：全日本弓道連盟 TEL03-6447-2980

【参加者補助】

- ・旅費交通費：自宅最寄駅～研修会場最寄駅（往復運賃）及び宿泊費。
- ・傷害保険費：研修期間中のみ（会場までの往復途上も含む）。

※上記日程等の詳細については各問合せ先にご連絡ください。

第 12 回全国相撲指導者研修会開催要項
《国庫補助事業》

- | | | |
|----|-------|---|
| 1 | 趣 旨 | 小中学校・高等学校等で相撲を指導する教員及び外部指導者を対象に、相撲の授業における指導の理論と方法に関する研修会を実施し、専門的な知識・技術・指導法を習得した指導者を養成する。もって我が国の伝統と文化に立脚した相撲を通じた人格形成活動の普及振興を図る。 |
| 2 | 名 称 | 第 12 回全国相撲指導者研修会 |
| 3 | 主 催 | 公益財団法人日本武道館、公益財団法人日本相撲連盟 |
| 4 | 後 援 | スポーツ庁、勝浦市教育委員会（予定） |
| 5 | 期 間 | 令和 7 年 11 月 21 日（金）～23 日（日） |
| 6 | 場 所 | 日本武道館研修センター（千葉県勝浦市沢倉 582）
TEL 0470-73-2111 FAX 0470-73-2819 ※勝浦駅から徒歩 15 分 |
| 7 | 参加資格 | 以下の①～⑤のいずれかの条件を満たす者。相撲経験は問わない。
① 小中学校・高等学校・特別支援学校 の教職員及び外部指導者。
② 地域クラブ等指導者。
③ 社会体育指導員。
④ 上記①～③を目指す者。
⑤ 公益財団法人日本相撲連盟が認めた者。 |
| 8 | 参加人数 | 80 名（人数調整は主催者が行う。） |
| 9 | 申 込 先 | 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-15-20 公益財団法人日本相撲連盟 宛 |
| 10 | 申込締切 | 令和 7 年 10 月 3 日（金）必着 |
| 11 | 参加者補助 | （1）参加費無料。研修会当日に資料を無料贈呈。
（2）旅費（交通費・宿泊費）について
①日本武道館が定める交通費（往復）及び宿泊費（食事付）を補助する。
ただし、所属団体等より往復交通費の補助を受けている者には補助しない。
申込書に記入のこと。
②交通費は、出席を確認の上、終了後に参加者自身が「送金サービス」を利用して受け取る（手続きの詳細は後日案内）。宿泊費（食事付）は、主催者（日本武道館）と宿泊施設間で精算するため、参加者に対して直接的な支払いは行わない。
③航空券・乗車券は各自手配のこと。なお、バック商品の使用は原則不可とする。また、航空会社が提供するマイレージサービスによるポイントを利用した航空券の購入も不可とする（いずれも補助の対象とならないので注意のこと）。※航空券・乗車券の手配は、参加が確定次第行うこと。
④手配した航空券・乗車券等のうち、航空券については、購入時の領収書と搭乗半券（コピー・電子データ可）の提出をもって実費精算するので、必ず保管しておくこと。なお、航空賃の補助は、北海道、四国、九州（沖縄県含む）に居住地を有する者を対象とし、それ以外は鉄道賃の補助とする。航空賃の額は、当財団が定める航空賃（スタンダードクラス座席の通常料金相当）を上限として実費を支給する。したがって早割で上位 |

クラス座席を利用した場合であっても、早割かつ通常の座席料金までの支払いを原則とする。提出方法等は参加申込者に対して後日送付する書類を参照のこと。

- 12 所持品 運動着、保険証、筆記具、室内履き（スリッパなど）、
タオル、歯ブラシ等（研修センターにはありませんので必ずご持参ください）
中学校武道必修化指導書（所有している方のみ）
※まわし（朝稽古の参加を希望され、まわしをお持ちの方はご持参ください。
朝稽古にはまわしを持っていない方でも参加できます）
- 13 研修計画 実施内容・日程表及び当日配布するプログラムに沿って実施し、参加者には
主催者より修了証を授与する。
なお、参加者には研修会当日までに簡単な事前課題に取り組んでいただきます。
- 14 連絡事項 (1) 参加が確定した方には、事務局から通知する。
(2) 参加者には事前課題の詳細を連絡する。
(3) 航空券・旅券の手配は参加が確定次第、各自で行うこと。
(4) 宿泊部屋は最大4名1部屋し、風呂・トイレは共有となる。
- 15 その他 参加者全員に日本武道協議会「少年少女武道指導書」を、初回参加者には同
『中学校武道必修化指導書（相撲編）』を無償配布する。
- 16 問合せ先 **【研修内容・日程・申込書提出について】**
公益財団法人日本相撲連盟
〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-15-20
TEL：03-3368-2211 FAX：03-3368-0440
(土・日・祝日を除く)
- 【会場・宿舍・旅費について】**
公益財団法人日本武道館 振興部振興課
〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園 2-3
TEL：03-3216-5134 FAX：03-3216-5117
(土・日・祝日を除く)

以上

第12回全国相撲指導者研修会 日程表

日付 時間		11月21日（金）		11月22日（土）		11月23日（日）
	6		6:30		6:30	
	7		7:00	起床	7:30	起床 朝稽古【 上村 】 〈相撲場〉
	8		8:00	朝食	8:20	朝食
	9		8:30	更衣・移動	8:45	更衣・移動
	10		9:20	講義Ⅳ 安全管理・指導（2）【 南 】		実技研修Ⅱ 審判法、相撲遊びおよび 簡易試合 【 堀内・上村 】 〈大道場〉
	11		9:30	休憩		
	12		10:10	講義Ⅴ 安全管理・指導（1）【 安藤 】		
			10:20	休憩		
				実践研究Ⅰ 班ごとの指導案作成 【 長浦・満留・上村 】 〈大道場 使用可〉	10:45	閉講式
					11:00	解散
					12:00	
	12:30		12:30	昼食		
	13	受付		休憩・準備		
	13:30	記念撮影 〈大道場〉	13:45			
	14	開講式 ※終了後リエンション		実践研究Ⅱ 指導の実践と観察 指導案に基づく模擬授業 【 満留・堀内・長浦 】 〈大道場〉		
	13:50	講義Ⅰ 指導法概論【 安藤 】				
	14:20	講義Ⅱ 相撲の科学【 桑森 】				
	15	実践事例紹介 【 長浦 】 相撲授業におけるICT機器の活用 ※実技を含む	15:30	休憩・移動		
	14:50		16:00			
	16	休憩・更衣		実践研究Ⅲ 研究協議 【 長浦・満留 】		
	16:10		17:45	移動		
	17	実技研修Ⅰ 相撲の基礎とその指導法 【 上村・鳥海 】	18:00	入浴		
	17:30	休憩				
	18	講義Ⅲ 指導計画【 満留 】	19:00	夕食 交流会（ちゃんこ鍋）		
	17:40	翌日の作業案内【 満留 】	20:00	入浴		
	18:30		21:00			
	18:45	夕食				
	19					
	19:30	入浴				
	20					
	21					
	21:30					

※都合により内容を変更する場合があります。